

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年8月20日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	市立小諸図書館	代表者名	土屋裕一
担当者部署		連絡先電話番号	0267-22-1019
担当者役職		担当者氏名	
住所	384-0025 長野県小諸市3-3-3		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	岡本 真
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	「図書館」という狭い世界にとどまらず、広い視野でお話しいただき、新しい視点を受講者ひとりひとりが感じ、考えることができた会だった。具体的な様々な事例と、これからの「図書館」の可能性をわかりやすくお話しいただいたので、自分事として落とし込むことができ、バラバラだったビジョンが、おぼろげながら共通の輪郭を描くことができたように感じている。
アドバイザーへの要望事項	次回は一般市民も自由参加の勉強会となるので、「図書館」についても「友の会」についても、理解度も認識も違っている人たちが「対話」をしていくため、参加したそれぞれが「腑に落ちる」何かを持ち帰ることのできるようなグループワークに導いていただけたらと思う。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年7月18日	13時00分	15時30分		150
3-2. 派遣場所	会場名	市立小諸図書館		最寄駅	しなの鉄道小諸駅
	所在地	長野県小諸市相生町3-3-3			
	最寄駅からの交通手段	徒歩			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	-----------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	図書館職員、友の会会員	14人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	「友の会」会員も図書館職員も、「図書館友の会」に対するおぼろげなイメージはあるものの、まだはっきりと共有されておらず、活動には結びついていない。「自治意識」をどう支えていくか、お互いにどう育てていくか、理解はできるが、実際の活動に落とし込むまでにはなっていない。焦る気持ちのある中で、まずは、信頼関係を築き、お互いに理解をするところから考えている。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	「図書館職員」「友の会」それぞれの役割を理解、自覚し、「図書館」を「公共」としてみんなで支え、守り、育てていく仕組みにしていくこと。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	1回目として、職員と友の会の主要メンバーが、共通の問題意識をもち、どのような組織にしていくのか、という示唆を、豊富な具体的な事例から学び、図書館が公共として自治体に果たす役割の可能性をお話しいただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	漠然としていた「友の会」と、職員として働いている「図書館」について、客観的に且つ広い視野でお話しいただいたので、それぞれ新たな視点で共通の認識を持つことができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	具体的な活動に落とし込むには、まだ時間が必要であり、多少の混乱もある。焦らず、お互いを尊重し、信頼関係を築いていけるよう職員も友の会会員も、一歩一歩コミュニケーションを取りながら、基盤づくりに取り組んでいきたい。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今回は、職員の研修が第1の目的だったため、アンケートはとらなかった。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	④予算以外で、今後取り組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	「図書館友の会」と「図書館」が共に市民を巻き込みながら、地域の「公共図書館」を「公共」として守り、育てていける仕組みを創ること。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

